



しらさぎ

目黒区立第八中学校
学校だより NO.17

平成25年(2013)
2月1日(金)

『キャリア教育 Q & A』

校長 飯野 博史

2月になり、日差しにも少しずつ力強さが感じられるようになりました。冬から春へ、季節の移ろいを感じる心のゆとりも大切にしたいものです。

先月の新聞に「キャリア教育 高校で必修化」という記事が掲載されていました。「キャリア教育」という言葉を最近よく耳にされることと思います。3月から施行される『めぐる学校教育プラン』の中にも、重点項目の一つとして「児童・生徒が自らの将来に夢を描き、目的をもって学ぶことができるようキャリア教育を推進します。」となっていて、各学校の教育課程にも「キャリア教育」を明確に位置付けることになりました。そこで「キャリア教育」とは何か、Q & A形式でまとめてみました。

Q：キャリア教育ってなんですか？

情報化・グローバル化などが著しく進展した現代社会において、これから活躍する若者には、自らの力で生き方を選択していけるよう必要な能力や態度を身に付けていくことが大切です。そのような力を身に付けていくのがキャリア教育です。「一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てることを通して、キャリア発達を促す教育」と定義されています。

Q：そもそも「キャリア」とか「キャリア発達」とはなんですか？

「キャリア教育」で使う「キャリア」とは「人が、生涯の中で様々な役割を果たす過程で、自らの役割の価値や自分と役割との関係を見いだしていく連なりや積み重ね」ととらえています。人は、誕生から老年期に至るまで、それぞれの環境の中で、他者や社会にかかわりながら自らの役割を果たし「自分らしい生き方」をしていきます。他者とのかわり、社会との連なり、その中で自分の役割の積み重ねが「キャリア」ということになり、自分らしい生き方を実現していく過程を「キャリア発達」といいます。

Q：キャリア教育では具体的に子どもたちにどんな力をつけるのですか？

他者に働きかける力やコミュニケーション・スキル、チームワークといった「人間関係形成・社会形成能力」、自己の役割の理解、前向きに考える力、忍耐力といった「自己理解・自己管理能力」、情報の理解・選択・処理、課題発見、実行力といった「課題対応能力」、学ぶことや働くことの意義や役割の理解、将来設計、行動と改善といった「キャリアプランニング能力」、大きく分けてこれら4つの力を身に付けることになっています。

Q：「進路指導」とはどう違うのですか？

職業調べや職場体験のみをキャリア教育ととらえている方がいますが正しい理解とはいえません。学習指導要領では「進路指導」について次のように示されています。「生徒が自らの生き方を考え主体的に進路が選択できるよう、学校の教育活動全体を通じ、計画的、組織的な進路指導を行うこと」、キャリア教育と重なる部分がたくさんありますが全てではありません。進路指導はキャリア教育の中核を担うものといえると思います。

Q：キャリア教育で学校は新たなことを始めるのですか？

キャリア教育は特定の教育活動を指すものではありません。学校教育全体を通じて体系的に行われるものです。各教科や道徳、総合的な学習の時間、特別活動等には、キャリア発達を促す教育内容がたくさんあります。例えば、国語の時間に社会生活に必要な手紙を書く、時間や場所などの条件に合わせてスピーチをする、英語の時間にコミュニケーション・スキルを磨くなど、また運動会の応援について学級で話し合いをしたり、係として運営に携わったりすることもキャリア発達を促すことにつながっています。そうとらえると全ての教育活動がキャリア教育につながっているととらえることができます。

Q：八中ではキャリア教育をどのように進めていくのですか？

まずは子どもたちにどんな力を付けさせていくのかを明確にし、今まで行ってきた教育活動をキャリア教育の視点でとらえ直すことが必要と考えています。そして全ての教育活動をキャリア教育とのかかわりの中で実施していきます。また、キャリア教育は学校だけでなく、家庭や地域の理解や協力も必要です。さらに小学校との連携も大切と考えています。

「キャリア教育」を正しく理解し、学校、地域、家庭が連携し「生活自立」「社会自立」「精神自立」した生徒を育てていくこととなります。

※ 参考にした資料

「キャリア教育を『デザイン』する」（平成24年8月 文部科学省、国立教育政策研究所）
「中学校 キャリア教育の手引き」（平成23年3月 文部科学省）
「中学校学習指導要領」（平成20年3月 文部科学省）

◎生徒の活躍

- ・ 目黒区教育委員会児童生徒表彰 1/31 表彰式（区総合庁舎）
 - 1 年女子 （ジャパンカップ2012マーチングバンド・パトントワリング全国大会出場）
 - 3 年男子 （第26回日洋展・洋画の部入選）
 - 3 年女子 （第26回全国小・中学校作文コンクール 中学校の部入賞）
- ・ 人権啓発標語作品展
 - 目黒地区人権擁護委員賞 3 年女子
 - 参加賞 3 年女子 2 年女子 2 名 1 年女子 3 名 2 年男子
- ・ 第26回全国短歌フォーラムin塩尻「学生の部」
 - 秀作賞 2 年女子
- ・ 第46回アンサンブルコンテスト 管楽八重奏 1/27 府中の森芸術劇場
「小さな楽団のための組曲」よりⅠ.前奏曲・Ⅲ.行進曲（高橋宏樹作曲）
 - 銅 賞 （吹奏楽部）
- ・ 第56回東京都中学校第2ブロックソフトテニス1年生大会 1/20
 - 第3位 1 年女子組
- ・ 目黒区中学校ソフトテニス学年別大会（個人戦） 1/26
 - 優勝 2 年女子の部
 - 第2位 1 年女子の部
 - 第3位 1 年男子の部 2 組

◎『めぐろの子どもたち展』 あさって3日（日）まで目黒区美術館で開催中です。

八中生の力作が展示されています。ぜひご覧ください。

目黒区美術館へは東急バス「目黒駅」行き、「権之助坂」下車が便利です。

